

# 認定看護管理者（CNA）

看護管理室  
外来1・2階

副看護部長 飯田恵  
看護師長 長井佐知子

## 認定看護管理者（CNA）の活動

- ◆認定看護管理者として、患者さんやご家族に対し、より質の高い医療・看護を提供できるよう、管理の視点で自身の所属する組織の課題解決、変革に取り組み、病院、地域全体の医療・看護の質向上を目指します。



京大病院では、2名の認定看護管理者が、看護管理室、外来部門で活動しています。



# 活動：組織管理

病院の目標に向かって、課題を明らかにして、対策を検討し実行します。  
 人的・物的・経済的・情報資源を整備し、組織を運営します。  
 安全文化の醸成された組織を作ります。

## 活動内容

- ◆ 外来での専門的なケアをはじめ、検査説明や療養支援に関する看護の質向上、病棟との連携を強化しながら、患者さんやご家族を継続的にサポートしています。
- ◆ 看護部委員会に参画し、看護師が継続して働きやすい環境を整えています。
- ◆ 各ブロック毎に行われる看護管理者のミーティングで挙げられた課題に対して、他部門と調整し解決していきます。

## 外来1・2階の役割：在宅と病棟をつなぐハブになる 在宅・病棟との連携による継続看護に取り組んでいます



# 質管理



看護実践についてデータを活用して可視化し、継続的に評価します。

## 活動内容

- ◆看護部委員会に属し、看護手順監査、看護記録監査、医療安全管理推進に関するアンケート調査や安全管理ラウンド、腰痛に関するアンケート等を行い、毎年継続的に評価し、改善に努めています。
- ◆医療安全管理室とともに、看護師が行う注射薬調製時、投与時の安全な確認方法に関する臨床研究を進めています。

# 人材育成



看護部のスタッフを育成するための教育体制を整備し、人材育成を推進します。

外部からの実習・研修を受け入れるための体制を整備します。  
地域で必要とされる人材の育成に参画します。

## 活動内容

- ◆新任副看護師長に対し、看護管理に関する研修を行っています。
- ◆慢性心不全看護・糖尿病看護認定看護師は病棟からのコンサルテーションにも対応し、看護の質向上に取り組んでいます。
- ◆京都大学や外部の大学等からの実習の受け入れを行っています。



# 危機管理

病院や看護部門に関連する事故に対して、リスクを分析し、予防、再発防止を行い、安全管理体制の整備を行います。  
 危機管理のための体制整備に参画します。  
 災害発生に備え、資源の把握や問題点の洗いだしを行います。

## 活動内容

- ◆医療安全に関する会議、看護部安全管理委員会に参画し、インシデント分析を行い、予防、再発防止策立案と看護部内の周知を行います。
- ◆感染制御部と協力し、感染症に対応するための人的・物的・経済的・情報資源を整備しています。



# 政策活用

制度・政策を活用して自病院での課題解決を図ります。  
 日本看護協会や行政機関等とともに地域の看護の質の向上に努めます。

## 活動内容

- ◆日本看護協会オンデマンド動画研修の講師をしています。
- ◆看護協会が行う認定看護管理者教育課程【セカンドレベル】の質管理Ⅱの講師をしています。
- ◆京都大学大学院医学系研究科 人間健康科学系専攻 先端看護科学コース大学院生の看護管理に関わる授業の講師をしています。

# 創造



医療・看護の動向や現状をふまえ、新たな看護サービスの提供や方法を創造します。

## 活動内容

- ◆看護職員がユマニチュード®の哲学、技術を学び、患者さんを尊重し、優しく温かい看護ケアが提供できるように、ユマニチュード認定インストラクターを講師とした演習、実習を進めています。
- ◆『外来継続支援患者一覧』システムの構築によって、病棟-外来においてシームレスな継続看護に取り組んでいます。
- ◆外来看護のDX化によるマンパワーの効率化や外来看護の質向上を図っています。  
→ 今年度中に検査説明動画（8項目）を作成予定です。
- ◆『在宅材料請求オーダー』システム構築による診療報酬と材料費との関連について現状の可視化（データ化）に取り組んでいます。